

第 24 期・第 4 回地球惑星科学委員会 IGU 分科会 IAG 小委員会議事録

日時：令和 2 年 9 月 14 日（水）15：00～16：00

会場：委員長宅（zoom によるオンライン会議）

出席者（敬称略・名簿順）：小口 高，小口千明，柏谷健二，久保純子，熊木洋太，倉茂好匡，齋藤文紀，島津 弘，鈴木康弘，松倉公憲，春山成子，目代邦康，藁谷哲也：計 13 名

欠席者（敬称略・名簿順）：千木良雅弘：計 1 名

* 要出席委員総数 14 名のうち 13 名の出席により会議は成立した。

資料：

- 1) 第 24 期・第 4 回地球惑星科学委員会 IGU 分科会 IAG 小委員会議事録
- 2) IAG 代表派遣会議出席報告
- 3) The Forth IAG Executive Committee Meeting Online meeting, 10 April, 2020 議事録
- 4) The 5th IAG Executive Committee Meeting Online meeting, 18 September, 2020 議事案

議事

- 1) 前回議事録の確認

議事録を確認した。

- 2) IAG の会費の支払いについて

IAG の今年の年会費を日本地形学連合が支払うことを確認した。

- 3) IAG の動静と日本の対応

日本代表として日本学術会議の支援を受け、代表者会議に参加した藁谷委員から国際地形学会（IAG）地域大会（ギリシャ，令和元年 9 月 19 日～21 日）参加報告があった。今後の会議予定について確認した。最近の IAG 関連の会議については、開催地，開催時期のために日本からの参加者が少ないという問題を共有した。

小口委員から 9 月 10 日にオンラインで開催された IAG 役員会について報告があった。2021 年にイランの地域大会とポルトガルの本大会が開催予定だがコロナ禍等により不明な点がある。柏谷委員が関係している 17th edition of the East Eurasia International Workshop は延期となり、来年 10 月に中国，昆明で開催予定。アジア各国の地形学者に連絡をとって、IAG 加盟を促している。Geomorphology Week of the Year（2020 年から始まって，毎年 3 月上旬に開催）に対する日本からの貢献の可能性を議論した。また，第 5 回役員会について，議題の重要な点について説明があった。

4) 次期への申し送り事項

今期が終わる前に本小委員会の継続希望を提出した。次期は地球惑星科学委員会 IGU 分科会が設置された後に IAG 小委員会が設置され、その後に委員を選定。期が変わると議事録は次回委員会での確認ができないため、今回の議事録は委員にメールで回覧の上、委員長
の責任で最終版とすることを承認。

日本地形学連合などが国際会議を多数行っているが、日本で行うときには IAG 小委員会と共催とするのがよいという意見が出された。